

おくりがなプリント はってん①(もとの かたちにもどす) なまえ _____

小2/もとの 形に もどす(1/5) ひづけ _____

形が かわった ことばを もとの かたちにもどす

文の 中の かたち 丸めた → もとの かたち 丸める

もとの かたちを 声に 出して 言ってから、かん字の あとに おくりがなを 書く。

線の ことばを、もとの かたちにもどして かん字の あとに おくりがなを 書こう。

(1) この いえは 古くてくずれそうだ。

もとの かたち 古 _____

(2) てんきが 晴れている。

もとの かたち 晴 _____

(3) きのは ひとが とても 多かった。

もとの かたち 多 _____

(4) ボールを てで 止めた。

もとの かたち 止 _____

(5) えんぴつの しんを 太くする。

もとの かたち 太 _____

(6) せんせいの しつもんを 答えない。

もとの かたち 答 _____

(7) この こうえんは 広くて きもちが いい。

もとの かたち 広 _____

(8) まいにち がっこうに 通います。

もとの かたち 通 _____

(9) がっこうまで とても 遠かった。

もとの かたち 遠 _____

(10) 「いっしょに 走ろう」と いった。

もとの かたち 走 _____

(11) ともだちの いえが 近くなった。

もとの かたち 近 _____

(12) この みせは さかなを 売ります。

もとの かたち 売 _____

できたら:もとの かたちを 声に 出して、文の かたちと くらべて みよう。



おくりがなプリント はってん①(もとの かたちにもどす)【こたえ】 なまえ _____

小2／もとの 形に もどす(1／5) ひづけ _____

形が かわった ことばを もとの かたちにもどす

文の 中の かたち 丸めた → もとの かたち 丸める

もとの かたちを 声に 出して 言ってから、かん字の あとに おくりがなを 書く。

線の ことばを、もとの かたちにもどして かん字の あとに おくりがなを 書こう。

(1) この いえは 古くてくずれそうだ。

もとの かたち 古 い

(2) てんきが 晴れている。

もとの かたち 晴 れる

(3) きのは ひとが とても 多かった。

もとの かたち 多 い

(4) ボールを てで 止めた。

もとの かたち 止 める

(5) えんぴつの しんを 太くする。

もとの かたち 太 い

(6) せんせいの しつものに 答えない。

もとの かたち 答 える

(7) この こうえんは 広くて きもちが いい。

もとの かたち 広 い

(8) まいにち がっこうに 通います。

もとの かたち 通 う

(9) がっこうまで とても 遠かった。

もとの かたち 遠 い

(10) 「いっしょに 走ろう」と いった。

もとの かたち 走 る

(11) ともだちの いえが 近くなった。

もとの かたち 近 い

(12) この みせは さかなを 売ります。

もとの かたち 売 る

つまずきやすいところ

もどした あとの 送りがなは「もとの かたち」の 送りがな(古い→い、晴れる→れる)。活用形を そのまま 書かせない。
ない・ます・よう や かった・くて の 形も、もとの 形では 同じ 語に なる。

採点：漢字の あとの 送りがなだけで 正(もとの 形全体の ひらがなは 書かなくて よい)。